



笑顔あふれる常盤小学校



「笑顔」と「誇り」そして「信頼」の学校づくり

学校教育目標 「生きる力・夢見る力の育成」 ーかしこく やさしく たくましくー

児童数 男子316名 女子295名 計611名 Tel 048-571-4923

深谷市立常盤小学校長 白井 裕一

家庭訪問では大変お世話になりました

家庭訪問では大変お世話になりました。
お陰様で一人一人の子供たちの環境やご家庭での様子をより詳しく知ることができました。ご協力に感謝申し上げます。今後ご家庭との連携を図りながら、児童一人一人に即した教育を推進して参りたいと存じます。よろしくお願いします。

また、4、5、6月は、身体測定、定期健康診断（眼科検診、視力検査、耳鼻科検診、聴力検査、歯科健診、内科検診、尿検査、心電図）、新体力テスト等が、実施されました。実施後、検査についてのお知らせがありましたら、早めに治療をお願いいたします。



常盤小学校人権旬間の取組

常盤小学校では、5月8日（月）から5月19日（金）までを人権旬間として、人権作文や標語づくりなどに取り組みしました。

9日（火）の全校朝会で、学校長による人権講話を行い、小学5年生の児童がつくった右の詩を紹介しました。寒い冬の清掃時間のことです。冷たいバケツの水の中に手を入れるのを躊躇する子が心の中の王様に従い自分のすべきことをする。「王さま」とは多分良心のことでしょう。この詩は、誰もが、いけないことをしそうな時や正義のためにするべきことに気付いた時、心の王さまの声に従うことの大切さを教えてくれます。

講話では、「仲間はずれで悩んでいた子に気付いたら、みんなで、心の中の王様の声に従い勇気を出して助けてあげよう。」と話しました。

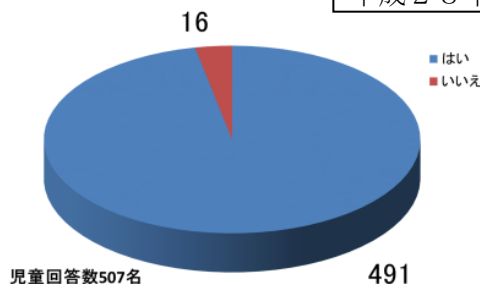
併せて人権旬間では、アンケートを実施します。
その中の項目の一つが、「学校に来るのが楽しいですか。」です。昨年度、この質問に「はい」と答えた児童は全体の96.8%で、大変良い結果でした。これも平素から、ご家庭や地域の皆様がしっかりと子どもたちの成長を見守り、支えていただいている結果だと受け止めます。心から感謝申し上げます。

これから常盤小学校では、「学校に来るのが楽しいといえる児童を100%にする」にチャレンジしていきます。そしてこの質問に、「いいえ」とこたえた16名の児童を「はい」にチェンジできるよう、楽しいコミュニケーションの場をたくさん設けたいと思います。ご協力くださるようお願いいたします。

「王さまの「めいれい」といって、バケツのなかへ手をいれる。」
「王さまってだれ？」
「わたしの「こころ」のこと」

学校に来るのが楽しいですか。

平成28年度



<3つのC…チャレンジ、チェンジ、コミュニケーション>